



# 工業技術分野 9 コース・建築技術分野 5 コース・社会サービス分野 2 コース

分野	コース名等	課程	期間	定員 (入校時期)				関連資格
				4月	7月	10月	1月	
工業技術	01 チャレンジプロダクト	短期	1年	15		15		電気工事士(第二種) 溶接技能者評価試験(SN-2F、TN-F、N-2F) ※専攻により異なります。 技能講習修了証(ガス溶接) 特別教育修了証(アーク溶接、産業用ロボット、低圧電気、研削といし) 他 技能講習修了証(ガス溶接) 特別教育修了証(アーク溶接、研削といし) 技能士補
	02 セレクトプロダクト			15	5	15	5	
	03 精密加工エンジニア			20				
	04 3次元CAD&モデリング	普通	1年	20				3次元CAD利用技術者試験(1級) 2次元CAD利用技術者試験(1級) 技能検定(機械・プラント製図、テクニカルイラストレーション) 技能士補
	05 電気			20				
	06 コンピュータ組込み開発			30				
	07 自動車整備	短期	6月	30				2級自動車整備士(ガソリン、ジーゼル) 実技試験免除 技能講習修了証(ガス溶接) 他
	08 機械CAD			20		20		
	09 溶接・板金			10		10		
建築技術	10 建築設計	普通	1年	20				2級建築士(修了後実務経験3年で受験資格) 福祉住環境コーディネーター(2、3級) 技能士補 技能講習修了証(玉掛け、小型移動式クレーン運転) 特別教育修了証(小型車両系建設機械、伐木等の業務) 刈払機取扱安全衛生教育修了証 技能士補 技能講習修了証(玉掛け、小型移動式クレーン運転) 特別教育修了証(小型車両系建設機械、伐木等の業務) 刈払機取扱安全衛生教育修了証
	11 造園			20				
	12 庭園管理サービス			10		10		
	13 室内施工			10	10	10	10	
	14 ビル設備管理			15	15	15	15	
社会サービス	15 ケアワーカー	短期	6月	30		30		実務者研修修了証明書 認知症サポーター 普通救命講習修了証 介護福祉士(修了後実務経験3年で受験資格) 食品衛生責任者講習修了証 調理師(修了後実務経験2年で受験資格)
	16 給食調理			30		30		

## 01 チャレンジプロダクト



●入校後にまず基礎訓練として、機械加工、機械CAD、溶接・板金、電気の4分野の「ものづくり」にチャレンジします。その後、キャリア・コンサルティングを行い、特定の分野の専門性を深めていき、修了前3ヶ月で企業実習を行い、即戦力となる技能を身に付けます。

## 02 セレクトプロダクト



●機械加工、機械CAD、金属加工、電気の4つの「ものづくり」分野のメニューを組み合わせた訓練パターンから希望のものを選択して、1年の訓練期間で幅広い技術・技能を学びます。

## 03 精密加工エンジニア



●旋盤などの手で操作する加工から、コンピュータ制御の最新機器操作までをマスター。工業製品づくりの基になる精密な機械部品加工のプロをめざします。

## 04 3次元CAD&モデリング



●機械設計に必要な知識を身に付けた上、2次元CADおよび3次元CADを自在に使いこなして製品や部品の設計製図や意匠設計を行う技術者をめざします。

## 05 電気



●電気工事に必要な知識・技能や生産現場で利用されているシーケンス制御の技術など、電気工事業や製造業に就くための技能・技術を学びます。

## 06 コンピュータ組込み開発



●ソフトウェア技術者、組込み技術者やインターネットサーバの構築・保守・管理を行う技術者になるために、ソフトウェアとハードウェアの基礎知識や技術を学びます。

## 07 自動車整備



●エンジン、シャシ、電装品などの分解、組立て、調整、故障の探求技術を習得。コース修了により、2級自動車整備士の受験資格が得られ実技試験が免除されます。

## 08 機械CAD



●機械製図の概要・機械材料・機械工学について学び、2次元CADおよび3次元CADの操作法を習得し、機械製図に関わる職種で活躍する技術者をめざします。

## 09 溶接・板金



●複数の部品を接合して金属製品を製作するアーク溶接技術や、レーザ加工機・プレスブレーキを使って鋼板を立体形状に加工する精密板金加工などを学びます。

## 10 建築設計



●建築物のデザイン、構造、設備の基本計画、実施設計から、施工を進めるための施工管理を学びます。コース修了後、実務経験3年で2級建築士の受験資格が得られます。

## 11 造園



●剪定や移植など樹木の管理を中心に、竹垣、飛石、レンガの施工など実際の庭造りをしながら技術を身に付けます。エクステリアの授業も充実しています。

## 12 庭園管理サービス



●個人邸の庭の管理や公園の樹木管理等の仕事に就くための基本的なスキルを身に付けます。造園分野の中でも、緑地管理(樹木の剪定)を中心に学びます。

## 13 室内施工



●壁・床などの内装の仕上げ、電気屋内配線、水廻りの配管などを学び、住宅の仕上げ工事に関わる施工者や施工管理者として活躍することをめざします。

## 14 ビル設備管理



●オフィスビルやホテル、病院などのビル設備管理に必要な電気設備、空調設備、給・排水、トイレなどの衛生設備に関する知識や、実際の管理の仕方を学びます。

## 15 ケアワーカー



●介護の知識と技術を学び、訪問介護事業所のサービス提供責任者や訪問介護員、通所介護や介護施設等のケアワーカーとして活躍できる「人財」をめざします。

## 16 給食調理



●食品衛生、調理理論、手洗いの仕方、包丁の扱いといった基礎及び調理作業の基本技術を学び、決まった時間に一斉に提供する大量調理実習や給食施設での校外実習を行い、給食調理現場で働く人材をめざします。



## 技術校への質問

技術校ってどんなところ? 気になるアレコレにまとめてお答えします。

### Q1 費用はいくら?

A1 訓練期間によって費用が異なります。

●普通課程のコースは有料(※)で、入校検定料2,200円、入校料5,650円、授業料(年額)118,800円(月々9,900円銀行引落し)が必要です。  
(※金額は平成29年2月現在。)

●短期課程は、入校検定料、入校料、授業料がすべて無料です。

●教科書代、作業服代などは、普通課程、短期課程を問わず、全コース本人負担となります。

### Q2 就職のサポートは?

A2 一人ひとりをきめ細かくサポートします。

●就職専門スタッフ(求人開拓推進員)とコースの担当指導員が連携して、就職先を開拓するとともに、就職相談・職業紹介を行っています。求人企業とのマッチングなど、不安や悩みの多い就職までのプロセスを万全の体制でサポートします。

●修了後も一年間、このサポートを受けることができます。

### Q3 応募資格は?

A3 就職したい方が対象です。

●専門的なスキル(技術・技能)を習得して就職したい方が応募できます。

●「自動車整備」コースと「建築設計」コースは、資格取得の関係により、「高等学校を卒業した方(またはこれと同等以上)」という学歴条件があります。

●「チャレンジプロダクト」コースは、概ね45歳未満の方が対象です。また、普通課程の各コースは、若年者向けの訓練内容となっており、原則として34歳以下の方を対象としています。

### Q4 入校の方法は?

A4 入校選考試験があります。優先枠などがあります。

●入校選考試験は、①学力検査(国語・数学)、②面接(知識・技術・技能の習得意欲、就職意欲や職業能力開発の必要性など)の総合評価により行います。

●コースや入校時期により異なりますが、対象となる方(24歳以下の若年者・45歳から59歳までの中高年齢者・高校生・小学校入学前の子供のいる方など)には、優先枠や推薦枠があります。詳しくは募集時期に合わせて配布している「募集のご案内」をご覧ください。直接本校へお問い合わせください。

●雇用保険受給資格者等で一定の条件を満たす方が、公共職業安定所の受講指示により入校すると、手当が支給される場合があります。また、雇用保険を受給できない求職者の方で一定の条件を満たす方については「求職者支援制度」による給付金が支給される場合があります。詳しくは、お住まいの地域を管轄するハローワークにお問い合わせください。

### Q5 授業時間は?

A5 授業は朝から夕方まで。

●授業は、8時50分から16時10分までです。(ただし、水曜日は通常14時30分までです。)

●土曜日、日曜日、祝日は休みです。その他に、夏期や年末年始などにそれぞれ1週間程度の休みがあります。

## オープンキャンパス

(予約不要・無料)

施設の見学できます!

## 体験入校

(要予約・無料)

各コースの体験できます!